

公益財団法人新潟市開発公社
平成 28 年度第 1 回理事会議事録（抄本）

1 開催日時

平成 28 年 5 月 26 日(木) 9 時 55 分から 10 時 40 分まで

2 開催場所

白山会館 1 階羽衣の間（新潟市中央区一番堀通町 1-1）

3 理事現在数及び定足数

現在数 8 人、定足数 4 人

4 出席理事数 6 人

(出席) 鈴木 亨 理事長(代表理事)、遠藤 良博 専務理事(代表理事)、
田中 百合子 理事、濱口 順子 理事、山口 誠二 理事、渡邊 英愼 理事

(欠席) 遠藤 修司 理事、笠原 一男 理事

(監事出席) 朝妻 博 監事

(監事欠席) 山岸 誠一 監事

5 その他の出席者

(事務局) 加藤 正樹 事務局長、福田 悟 総務課長、
広川 俊司 スポーツ・レクリエーション課長、明間 寛治 緑化・施設整備課長、
桜井 一賀 産業勤労推進課長、齊藤 仁 水族館副館長、
村井 卓 総務課経理係長、丸山 勉 総務課総務企画係長、
後藤 純子 総務課総務企画係主査

6 決議事項

議案第 1 号 平成 27 年度事業報告及び決算の承認について

議案第 2 号 第 1 回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

7 議事の経過の要領及びその結果

(1) 出席者及び決議の確認等

福田総務課長から、出席理事、監事、事務局の紹介を行い、配布議案の確認をした。

その後、定款並びに理事会運営規程に規定する理事の過半数の出席を満たし、本理事会は有効に成立している旨の説明があった。

(2) 議長及び議事録署名人の選出

定款並びに理事会運営規程に基づき、鈴木理事長が議長となり、議事録署名人は鈴木理事長、遠藤良博専務理事、朝妻監事とし、議案の審議に移った。

(3) 議案第 1 号 平成 27 年度事業報告及び決算の承認について

議案について、鈴木理事長、遠藤良博専務理事、加藤事務局長から説明を行った。

最初に事業報告書に沿って、鈴木理事長より平成 27 年度事業の要点について、次に遠藤良博専務理事より主な実施内容や利用者の増減理由など事業の報告を行った。その後、加藤事務局長より、財務諸表に沿って、計数に関することや財務要件についての説明を行った。

続いて、監事を代表して朝妻監事から業務執行は適正に行われていたこと、財政状態及び会

計決算については財務諸表に適正に表示されていたと報告があった。

説明後、本議案に関して、次のとおり質疑応答があった。

(濱口理事) 水族館はリニューアルオープンした年が最高の入館者数となっており、年々入館者数が減ってきている。29年度から新財団で管理するに当たり、入館者数を増やすような対策はあるのか、現在の状況を知りたい。

(鈴木議長) 全国的にみてもリニューアル後はそこをピークに1割程度入館者数が落ちる傾向がある。昨年のは前半は入場者数が87%程となっていたが、後半はイベントやPR強化など工夫を重ね、最終的に93.7%となった。29年度新体制を組むにあたり、そこにむけて27年度の入館者数を割らないように今検討をしている。水族館の方で具体的に取り組んでいることがあれば説明を。

(齊藤副館長) 今現在、新体制での新しい取り組みについては検討中で具体的な形で提供できるものはないが、啓発・普及事業を地道に、充実した形で市民の皆様に提供していくことがマリニピア日本海のファンを維持していくと考えている。

(鈴木議長) 県外の方へはゴールデンウィークや夏休みに向けてのPRを実施、市内の方については年間パスポートの購入を推奨し、閑散期についても来場していただけるように利用を促進していきたい。開催イベントの内容については全国的にもトップクラスのものを実施しているので、それをいかにPRして来館に繋げていくかという面からも取り組んでいきたい。

(遠藤専務理事) 年間パスポートの利用者を増やすために、LINEを通じての情報発信を行うほか、プレスリリースを積極的に行うなどパブリシティの有効活用によりPR強化を図っている。

(濱口理事) 29年度新体制をとってからの指定管理期間はいつまでなのか。

(鈴木議長) 30年度までと聞いているのでその期間を2つの財団で共同管理し、引継を行いたいと考えている。

(濱口理事) 株式会社の参入により、似たり寄ったりの水族館が増えている中で、新潟の水族館なんだということをみんなにわかるようにしていくことが大切だと思っている。

(山口理事) 入館者数の減少については山形の加茂水族館や仙台の水族館のオープンなど外的要因もある。リニューアル前と比べると、見せるだけだったものから体験型が相当増えているという感触がある。田んぼ体験にも定員20人のところ100人を超える応募があったと聞いている。新財団の立ち上げには新潟らしさを出す、専門性を高める、生物多様性を伝えるための博物館としての位置づけを高めていこうという意味合いもある。そういう面では収益重視とは違う方向性ではあると考えている。

質疑応答を経て、審議の結果、本議案は出席理事満場一致で原案どおり可決承認された。

(4) 議案第2号 第1回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

第1回評議員会を次のとおり招集するため、定款及び理事会運営規程に基づき本理事会にて決議したい旨、鈴木理事長から説明があった。

① 開催日時及び場所

開催日時 平成28年6月10日(金) 午前10時00分から

開催場所 白山会館(新潟市中央区)

② 目的である事項等

決議事項 平成27年度事業報告及び決算の承認について

評議員及び理事の補欠選任について

説明終了後、質問、意見等はなく、審議の結果、本議案は出席理事満場一致で原案どおり可決された。

以上をもって、全ての議案の審議を終了、10時40分に閉会した。

上記の議事の経過の要領及びその結果並びに報告事項が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

平成28年5月26日

公益財団法人新潟市開発公社

議長 代表理事

鈴木 亨

代表理事

遠藤 良博

監事

朝妻 博
